

ますます深まる秋を感じながら、戸外での遊びを楽しんでいる子どもたち。最近は遊び方も大きく成長し、大人にはない“子どもならではの”発想に驚かされる日々です。また、どんどん自分で出来ることが増えて「こんな風にしたい！」「もっとこうしたい！」と自分なりにイメージをしながら挑戦していく中で、「上手くできない！」「思い描いたようにいかない！」と葛藤する姿も増えてきたように感じます。小さな葛藤をたくさん繰り返しながら、体だけでなく心も大きく成長していく子どもたち。楽しい嬉しい気持ちだけでなく、悔しい気持ちや不安になる気持ちなども受け止めていきながら、それぞれの育ちを見守っていきたいと思います。

★今まで見てきたことを再現して遊ぶ子どもたち★

絵本に出てきたシーンや年上のお友達が遊んでいた様子など、今まで見てきたことを再現して遊ぶ様子が増えてきました。「どうしたらいいかな？」と子どもに問いかけることで、「これを使ってみよう」「これもいいかも！」と子どもたちが自分で考えて試して遊ぶ姿も増え、大きな成長を感じます。



少し前までは積み上げたり並べたり、とにかく集めてお家を作っていた子どもたちですが、今では「ここはドアね」「こっちは靴を脱ぐところ」と具体的にイメージをしながらお家を作っているように！



ボールが入っていたカゴと縄跳びを組み合わせて、絵本「おおきなかぶ」を再現！“かぶ役”“引っ張る役”を交代しながら、「うんとこしょ、どっこいしょ！」と楽しんでいました。



少し前に年上のお兄さんたちが作っていた“工事現場”を再現して遊ぶ子どもたち。穴を掘って、水を運んで、スコップの橋をかけて…と、協力しながら作り上げていましたよ。



お散歩で寄った“八幡神社”。“こうやるんだよね”とお辞儀をしたり、「パンパンってするんだよ」と手を叩いたり、日頃大人の姿をよく見ているのが伝わりますね。



カゴを裏にして、お人形を並べて作っていたのは「満員電車」！隙間なく、ぎっしり乗っていましたよ。

★お知らせ★

- 12月より、原則おやつのエプロンは使用しなくなります。昼食用のエプロンを1枚ご用意いただくをお願いします。また、必要に応じてエプロンを使用することがありますので、予備のエプロンを2枚、カゴに入れておくをお願いします。
- 散歩の際、登園靴を使用することがあります（園庭靴を忘れた、濡れている等の場合）。避難靴にもなりますので、登園時はサンダル等ではなく、靴での登園をお願いします。
- 年明けから少しずつ進級に向けた準備として、上履きやリュック等をご用意いただくことになります。具体的な開始日等は、クラスより発信させていただきますのでご確認をお願いします。